

実施年度	実施内容	実施期間	実施主体	実施場所	実施回数	実施人数	目標・実績値 (PLAN)												地域課題 KPI・個別事業の課題・実効性	推進内容 今後の対応	効果 その他・特記事項	取組の進捗 全体評価																												
							目標値					実績値					KPI・達成率						KPI1-達成率																											
							23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	23年度	24年度	25年度	26年度	23年度	24年度	25年度					26年度	23年度	24年度																									
1 （ 1 ） 児童・子育て 支援	（ 1 ） 児童・子育て 支援	社会福祉・児童福祉 【社会福祉課】	E	D	C	C	保護者等がイキズ ボテ大会の参加者 数	社会福祉課	人/年	1600	1590	1595	1600	1600	0.0	82.0	103.0	122.0	0.0%	51.6%	64.6%	76.3%	E	D	C	C	依然として感染症リスクを懸念し参加を控える方もいらっしゃいます。事業所への 周知を強化し、またより幅広い10人から60名程度に拡大し、参加者が増加していま す。このイベントを開催することで、障がい者の社会的参加、交流促進を後押しし ます。機会を捉えて参加を促すこと、交流促進を後押しするよう、周 知・広報について引き続き工夫していきます。 各スポーツ・レクリエーション内容についてもおかげ好びました。今後の開催に ついては文化スポーツ振興課などの庁内連携や参加者のご意見を聞き入れ多くの方 に興味を持ってもらい、自ら参加したくなるようなプログラムを検討します。	R6年度は障害福祉サービス事業所への周知を増やし、個人だけでなく事業所からの 申込みを伸ばしたこともあり、またお申込みする件数が増え、その結果参加費数も増 えています。多くの方に参加していただき、交流促進を後押しし、周知・広 報について引き続き工夫していきます。 各スポーツ・レクリエーション内容についてもおかげ好びました。今後の開催に ついては文化スポーツ振興課などの庁内連携や参加者のご意見を聞き入れ多くの方 に興味を持ってもらい、自ら参加したくなるようなプログラムを検討します。	R7年度の開催時期について、2月から7月変更予定があります。（感染症リスクを 懸念し、参加をためらう方がいます。開催の開催変更に伴い、物中道対策も取り入れ ます） 障がい者スポーツ・レクリエーション大会の実施、手話通訳者等の派遣などにより、 障がい者の社会的参加や交流促進に取り組んでいます。障がい者スポーツ・レクリ エーション大会参加費数は指標の一つであるが、今後も工夫しながら継続的に取り組 んでまいります。																					
																											民生委員員数	社会福祉課	人	総計	92.0	90.0	91.0	92.0	92.0	93.0	81.0	82	101.1%	90.0%	90.1%	88.0%	A	B	B	B	民生委員の役割や活動に対して、責任や負担が大きいイメージがあり、区長から地 域の方を応援して民生委員として推薦することや難しい状況であることや、民生委員 の高齢化による活動の減少や定年退職後の活動が、近頃の働き方の不 足により新規登録し定年後も継続して働くことを選択することができなくなること により、民生委員候補者が見つからず目標を達成することができませんでした。	民生委員児童委員協議会と連携して民生委員活動の負担軽減の取り組みを行いま す。 広域や公共施設での民生委員児童委員の活動内容を周知するとともに、募集を行 います。 民生委員児童委員協議会と連携し、民生委員がいなくても地域を優先に、定数に 満たない地域の区への新任委員候補者用のパンフレットを配布し、区長への候補者 の推薦依頼を行います。 民生委員児童委員協議会と連携し、民生委員児童委員への応募を検討してい る方への活動の促進の取組を行います。	社会状況の変化により、地域を良くしていきたいと思う気持ちもあって、自身の 生活、仕事や家族などの事情により、地域のために活動する余裕が持たない方が増え ていることから、民生委員に求められる様々な役割に対して、民生委員の役割を明 確にし、それを認識（認識）が深まり、民生委員の役割、精神的な負担の軽減 につながる取り組みが、民生委員のより多くの確保と考慮とします。	
																																																民生委員充足率	社会福祉課	%
1 （ 4 ） 誰もが安心して 暮らせるまちづくりの 推進	1 （ 4 ） 誰もが安心して 暮らせるまちづくりの 推進	地域や町民と協働による まちづくり 【社会福祉課】	A	B	B	B	民生委員員数	社会福祉課	人	92.0	90.0	91.0	92.0	92.0	93.0	81.0	82	101.1%	90.0%	90.1%	88.0%	A	B	B	B	民生委員の役割や活動に対して、責任や負担が大きいイメージがあり、区長から地 域の方を応援して民生委員として推薦することや難しい状況であることや、民生委員 の高齢化による活動の減少や定年退職後の活動が、近頃の働き方の不 足により新規登録し定年後も継続して働くことを選択することができなくなること により、民生委員候補者が見つからず目標を達成することができませんでした。	民生委員児童委員協議会と連携して民生委員活動の負担軽減の取り組みを行いま す。 広域や公共施設での民生委員児童委員の活動内容を周知するとともに、募集を行 います。 民生委員児童委員協議会と連携し、民生委員がいなくても地域を優先に、定数に 満たない地域の区への新任委員候補者用のパンフレットを配布し、区長への候補者 の推薦依頼を行います。 民生委員児童委員協議会と連携し、民生委員児童委員への応募を検討してい る方への活動の促進の取組を行います。	社会状況の変化により、地域を良くしていきたいと思う気持ちもあって、自身の 生活、仕事や家族などの事情により、地域のために活動する余裕が持たない方が増え ていることから、民生委員に求められる様々な役割に対して、民生委員の役割を明 確にし、それを認識（認識）が深まり、民生委員の役割、精神的な負担の軽減 につながる取り組みが、民生委員のより多くの確保と考慮とします。																						
																										民生委員充足率	社会福祉課	%	84.4	82.6	83.5	84.4	84.4	85.3	74.3	75.2	74.3	101.1%	90.0%	90.1%	88.0%	A	B	B	B	民生委員児童委員協議会と連携して、地域福祉において重要な民生委員の 活動の促進を図り、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための制約が厳しく なり、対面での相談等が減少したことから、目標値を上回りました。	民生委員児童委員協議会への事業協賛を継続し、民生委員児童委員への研 修等の実施し、スキルアップや能力向上を図ります。	新型コロナウイルス感染症の影響が減少したことで、各民生委員の活動がしやすい 状況が回復する見込みです。 民生委員を長く続けていく方が増えたと、地域との連携関係が深まり、 民生委員自身も活動を続けることができ、さまざまなケースに地域の相談や専門機関へ つなぐ役割として対応できていると評価します。		
																										民生委員相談件数	社会福祉課	件	4,260	4,169	4,215	4,260	6,000	5,151	5,148	5,828	6,271	120.9%	100.0%	100.0%	100.0%	A	A	A	A	民生委員児童委員協議会と連携して、地域福祉において重要な民生委員の 活動の促進を図り、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための制約が厳しく なり、対面での相談等が減少したことから、目標値を上回りました。	民生委員児童委員協議会への事業協賛を継続し、民生委員児童委員への研 修等の実施し、スキルアップや能力向上を図ります。	新型コロナウイルス感染症の影響が減少したことで、各民生委員の活動がしやすい 状況が回復する見込みです。 民生委員を長く続けていく方が増えたと、地域との連携関係が深まり、 民生委員自身も活動を続けることができ、さまざまなケースに地域の相談や専門機関へ つなぐ役割として対応できていると評価します。		
1 （ 5 ） 社会保 障等の 充実	1 （ 5 ） 社会保 障等の 充実	障がい者に対する支援 【社会福祉課】	A	A	A	A	障がい者に対する支援 【社会福祉課】	社会福祉課	件	170.0	169.0	169.5	170.0	942.0	528.0	540.0	901	790	310.6%	100.0%	100.0%	100.0%	A	A	A	A	民生委員児童委員協議会と連携して、地域福祉において重要な民生委員の 活動の促進を図り、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための制約が厳しく なり、対面での相談等が減少したことから、目標値を上回りました。	民生委員児童委員協議会への事業協賛を継続し、民生委員児童委員への研 修等の実施し、スキルアップや能力向上を図ります。	民生委員児童委員協議会と連携して、地域福祉において重要な民生委員の 活動の促進を図り、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための制約が厳しく なり、対面での相談等が減少したことから、目標値を上回りました。																					
																											障がい者に対する支援 【社会福祉課】	社会福祉課	件	170.0	169.0	169.5	170.0	942.0	528.0	540.0	901	790	310.6%	100.0%	100.0%	100.0%	A	A	A	A	民生委員児童委員協議会と連携して、地域福祉において重要な民生委員の 活動の促進を図り、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための制約が厳しく なり、対面での相談等が減少したことから、目標値を上回りました。	民生委員児童委員協議会への事業協賛を継続し、民生委員児童委員への研 修等の実施し、スキルアップや能力向上を図ります。	民生委員児童委員協議会と連携して、地域福祉において重要な民生委員の 活動の促進を図り、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための制約が厳しく なり、対面での相談等が減少したことから、目標値を上回りました。	
																											障がい者に対する支援 【社会福祉課】	社会福祉課	件	170.0	169.0	169.5	170.0	942.0	528.0	540.0	901	790	310.6%	100.0%	100.0%	100.0%	A	A	A	A	民生委員児童委員協議会と連携して、地域福祉において重要な民生委員の 活動の促進を図り、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための制約が厳しく なり、対面での相談等が減少したことから、目標値を上回りました。	民生委員児童委員協議会への事業協賛を継続し、民生委員児童委員への研 修等の実施し、スキルアップや能力向上を図ります。	民生委員児童委員協議会と連携して、地域福祉において重要な民生委員の 活動の促進を図り、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための制約が厳しく なり、対面での相談等が減少したことから、目標値を上回りました。	
1 （ 5 ） 社会保 障等の 充実	1 （ 5 ） 社会保 障等の 充実	障がい者に対する支援 【社会福祉課】	A	B	A	A	障がい者に対する支援 【社会福祉課】	国民健康保 険課	%	91.85	91.45	91.65	91.85	91.85	90.00	90.98	91.94	94.19	98.0%	99.5%	100.0%	100.0%	B	B	A	A	障がい者に対する支援 【社会福祉課】	障がい者に対する支援 【社会福祉課】	障がい者に対する支援 【社会福祉課】																					
																											障がい者に対する支援 【社会福祉課】	国民健康保 険課	%	91.85	91.45	91.65	91.85	91.85	90.00	90.98	91.94	94.19	98.0%	99.5%	100.0%	100.0%	B	B	A	A	障がい者に対する支援 【社会福祉課】	障がい者に対する支援 【社会福祉課】	障がい者に対する支援 【社会福祉課】	
																											障がい者に対する支援 【社会福祉課】	国民健康保 険課	%	91.85	91.45	91.65	91.85	91.85	90.00	90.98	91.94	94.19	98.0%	99.5%	100.0%	100.0%	B	B	A	A	障がい者に対する支援 【社会福祉課】	障がい者に対する支援 【社会福祉課】	障がい者に対する支援 【社会福祉課】	
1 （ 5 ） 社会保 障等の 充実	1 （ 5 ） 社会保 障等の 充実	障がい者に対する支援 【社会福祉課】	A	B	A	A	障がい者に対する支援 【社会福祉課】	生活支援課	% / 年	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	98	91	100.0%	100.0%	98.0%	91.0%	A	A	B	B	障がい者に対する支援 【社会福祉課】	障がい者に対する支援 【社会福祉課】	障がい者に対する支援 【社会福祉課】																					
																											障がい者に対する支援 【社会福祉課】	生活支援課	% / 年	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	98	91	100.0%	100.0%	98.0%	91.0%	A	A	B	B	障がい者に対する支援 【社会福祉課】	障がい者に対する支援 【社会福祉課】	障がい者に対する支援 【社会福祉課】
																											障がい者に対する支援 【社会福祉課】	生活支援課	% / 年	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	98	91	100.0%	100.0%	98.0%	91.0%	A	A	B	B	障がい者に対する支援 【社会福祉課】	障がい者に対する支援 【社会福祉課】	障がい者に対する支援 【社会福祉課】
1 （ 1 ） 児童・子育て 支援	2 （ 1 ） 児童・子育て 支援	子どもの居場所づくり 【社会福祉課】	A	B	B	B	子どもの居場所づくり 【社会福祉課】	生活支援課	人/年	754.0	754.0	754.0	754.0	1,915.0	2,323.0	1,565.0	1,809	2,725	308.1%	100.0%	100.0%	100.0%	A	A	A	A	子どもの居場所づくり 【社会福祉課】	子どもの居場所づくり 【社会福祉課】	子どもの居場所づくり 【社会福祉課】																					
																											子どもの居場所づくり 【社会福祉課】	生活支援課	人/年	754.0	754.0	754.0	754.0	1,915.0	2,323.0	1,565.0	1,809	2,725	308.1%	100.0%	100.0%	100.0%	A	A	A	A	子どもの居場所づくり 【社会福祉課】	子どもの居場所づくり 【社会福祉課】	子どもの居場所づくり 【社会福祉課】	
																											子どもの居場所づくり 【社会福祉課】	生活支援課	人/年	754.0	754.0	754.0	754.0	1,915.0	2,323.0	1,565.0	1,809	2,725	308.1%	100.0%	100.0%	100.0%	A	A	A	A	子どもの居場所づくり 【社会福祉課】	子どもの居場所づくり 【社会福祉課】	子どもの居場所づくり 【社会福祉課】	
1 （ 1 ） 児童・子育て 支援	2 （ 1 ） 児童・子育て 支援	子どもの居場所づくり 【社会福祉課】	A	B	B	B	子どもの居場所づくり 【社会福祉課】	生活支援課	箇所/年	8.0	6.5	7.3	8.0	9.0	6.0	7.0	8	75.0%	100.0%	100.0%	100.0%	C	A	A	A	子どもの居場所づくり 【社会福祉課】	子どもの居場所づくり 【社会福祉課】	子どもの居場所づくり 【社会福祉課】																						
																										子どもの居場所づくり 【社会福祉課】	生活支援課	箇所/年	8.0	6.5	7.3	8.0	9.0	6.0	7.0	8	75.0%	100.0%	100.0%	100.0%	C	A	A	A	子どもの居場所づくり 【社会福祉課】	子どもの居場所づくり 【社会福祉課】	子どもの居場所づくり 【社会福祉課】			
																										子どもの居場所づくり 【社会福祉課】	生活支援課	箇所/年	8.0	6.5	7.3	8.0	9.0	6.0	7.0	8	75.0%	100.0%	100.0%	100.0%	C	A	A	A	子どもの居場所づくり 【社会福祉課】	子どもの居場所づくり 【社会福祉課】	子どもの居場所づくり 【社会福祉課】			
1 （ 1 ） 児童・子育て 支援	2 （ 1 ） 児童・子育て 支援	子どもの居場所づくり 【社会福祉課】	A	B	A	A	子どもの居場所づくり 【社会福祉課】	地域力推進 課	箇所	20.0	17.0	18.5	20.0	18.0	12.0	13.0	15.0	17.0	60.0%	76.5%	81.1%	85.0%	C	C	B	B	子どもの居場所づくり 【社会福祉課】	子どもの居場所づくり 【社会福祉課】	子どもの居場所づくり 【社会福祉課】																					
																											子どもの居場所づくり 【社会福祉課】	地域力推進 課	箇所	20.0	17.0	18.5	20.0	18.0	12.0	13.0	15.0	17.0	60.0%	76.5%	81.1%	85.0%	C	C	B	B	子どもの居場所づくり 【社会福祉課】	子どもの居場所づくり 【社会福祉課】	子どもの居場所づくり 【社会福祉課】	
																											子どもの居場所づくり 【社会福祉課】	地域力推進 課	箇所	20.0	17.0	18.5	20.0	18.0	12.0	13.0	15.0	17.0	60.0%	76.5%	81.1%	85.0%	C	C	B	B	子どもの居場所づくり 【社会福祉課】	子どもの居場所づくり 【社会福祉課】	子どもの居場所づくり 【社会福祉課】	
1 （ 1 ） 児童・子育て 支援	2 （ 1 ） 児童・子育て 支援	子どもの居場所づくり 【社会福祉課】	B	A	B	A	子どもの居場所づくり 【社会福祉課】	子育て支援 課	件/年	1,000.0	724.5	862.3	1,000.0	1,000.0	842.0	1,013.0	852	1,204	84.2%	100.0%	100.0%	100.0%	B	A	B	A	子どもの居場所づくり 【社会福祉課】	子どもの居場所づくり 【社会福祉課】	子どもの居場所づくり 【社会福祉課】																					
																											子どもの居場所づくり 【社会福祉課】	子育て支援 課	件/年	1,000.0	724.5	862.3	1,000.0	1,000.0	842.0	1,013.0	852	1,204	84.2%	100.0%	100.0%	100.0%	B	A	B	A	子どもの居場所づくり 【社会福祉課】	子どもの居場所づくり 【社会福祉課】	子どもの居場所づくり 【社会福祉課】	
																											子どもの居場所づくり 【社会福祉課】	子育て支援 課	件/年	1,000.0	724.5	862.3	1,000.0	1,000.0	842.0	1,013.0	852	1,204	84.2%	100.0%	100.0%	100.0%	B	A	B	A	子どもの居場所づくり 【社会福祉課】	子どもの居場所づくり 【社会福祉課】	子どもの居場所づくり 【社会福祉課】	
1 （ 1 ） 児童・子育て 支援	2 （ 1 ） 児童・子育て 支援	子どもの居場所づくり 【社会福祉課】	B	A	B	B	子どもの居場所づくり 【社会福祉課】	子育て支援 課	人/年	1,035.0	1,176.0	1,105.5	1,035.0	1,035.0	1,164.0	1,306.0	1,253	1,101	112.5%	100.0%	100.0%	100.0%	A	A	A	A	子どもの居場所づくり 【社会福祉課】	子どもの居場所づくり 【社会福祉課】	子どもの居場所づくり 【社会福祉課】																					
																											子どもの居場所づくり 【社会福祉課】	子育て支援 課	人/年	1,035.0	1,176.0	1,105.5	1,035.0	1,035.0	1,164.0	1,306.0	1,253	1,101	112.5%	100.0%	100.0%	100.0%	A	A	A	A	子どもの居場所づくり 【社会福祉課】	子どもの居場所づくり 【社会福祉課】	子どもの居場所づくり 【社会福祉課】	
																											子どもの居場所づくり 【社会福祉課】	子育て支援 課	人/年	1,035.0	1,176.0	1,105.5	1,035.0	1,035.0	1,164.0	1,306.0	1,253	1,101	112.5%	100.0%	100.0%	100.0%	A	A	A	A	子どもの居場所づくり 【社会福祉課】	子どもの居場所づくり 【社会福祉課】	子どもの居場所づくり 【社会福祉課】	
1 （ 1 ） 児童・子育て 支援	2 （ 1 ） 児童・子育て 支援	子どもの居場所づくり 【社会福祉課】	B	B	B	B	子どもの居場所づくり 【社会福祉課】	子育て支援 課	人/年	42,938	34,596	38,767	42,938	42,938	26,263	30,276	29,877	34,248	61.2%	87.5%	77.1%	79.8%	C	B	C	C	子どもの居場所づくり 【社会福祉課】	子どもの居場所づくり 【社会福祉課】	子どもの居場所づくり 【社会福祉課】																					
																											子どもの居場所づくり 【社会福祉課】	子育て支援 課	人/年	42,938	34,596	38,767	42,938	42,938	26,263	30,276	29,877	34,248	61.2%	87.5%	77.									

実施年度	実施内容	実施期間	実施主体	実施場所	実施形態	実施回数	実施人数	実施費用	目標-実績 (PLAN)																達成状況	達成理由	達成課題	達成効果																					
									目標					実績					KPI-達成率					KPI-達成率																									
									目標値	実績値	達成率	達成率	達成率	目標値	実績値	達成率	達成率	達成率	目標値	実績値	達成率	達成率	達成率	目標値					実績値	達成率	達成率																		
5	(1) 社会教育の充実	3-1-1	社会教育の充実	市民会館	講座	講座	人	年	5.0	4.5	4.8	5.0	5.0	4.0	5.0	2	2	80.0%	100.0%	42.1%	40.0%	B	A	D	D	令和6年度は、5名の枠に対して2名の新規参加決定のため、前年度同様目標未達成となっています。	令和5年度中に取組調整により参加者を引き下げたが、令和5年度は追加事業を行うことができませんでした。令和6年度においても3名の予定後に1名辞退があり枠が埋まりませんでした。再度参加条件等を見直し、取組調整の改正が必要と考えます。併せて、周知広報の仕方を検討し、目標値を達成したいです。	他団体との併給ができていない他団体を利用するために申請数が減っていると考えられます。今後は、その研究も必要ではないかと考えます。	令和5・6年度の参加者は減っていますが、令和7年度の参加者は4人に増加している現状であります。参加者を増やす方向での検討が必要で、事業の必要性は高いと見られます。今後は事業を継続しつつ制度の見直しを検討し、参加希望者を増やし、更なる充実に努めてまいります。																				
																										市民会館	講座	人	年	1.0	0.5	0.8	1.0	1.0	0.0	0.5	0.8	0.9	0.0%	100.0%	100.0%	90.0%	E	A	A	B	令和6年度の完成に向け取組んでいた名護第一学校給食センター整備について、建築工事の進捗中に2階機械室へ設置予定の機器（外調機）の置きが滞らないことが判明し、設計変更が必要となったため工事が一時的に遅れ、令和6年度中に完了することができず、令和7年度へ繰越となっています。	令和7年度の完成に向け準備を進めます。	長年の修理事業であった学校給食施設整備について、令和3年度より第一学校給食センターの整備事業が進捗し、同年に施設設計完了、令和4年度から令和5年度で造工進捗し、令和6年2月より施設工事着手することができました。令和6年度中の整備完了を計画していたが、設計変更が生じた影響により令和7年度へ繰越となっています。
																										市民会館	講座	人	年	136.0	136	136	136	136	136	128	90	45	100.0%	94.1%	66.2%	33.1%	A	B	C	D	久志支所女性会の解散や単位女性会の解散等により、女性会の会員数の減少となっている。研修会への講師の派遣や相談業務において組織の在り方について支援を行っているが、会員数の減少を止めることが出来ていない。	女性会の活動の在り方等、女性会に寄り添いながら共に考えていきたい。必要であれば、研修の実施やイベントの実施など、連携を取り組んでいく。	女性会活動の活性化について効果的な取り組みを実施する事は出来ず、女性会会員が減少の結果となっています。女性会の団体の在り方や活動内容について、共に考えて支援する必要があります。
		市民会館	講座	人	年	4.0	4	4	4	4	3	1	2	2	75.0%	25.0%	50.0%	50.0%	C	E	D	D	各区分へのヒアリングや市子連の周知活動、市子連40周年事業での連携を図ったが、加盟団体の増加には至らなかった。まだまだジュニアリーダーの活動等の周知が課題に行われていないことが原因のひとつと考えられる。	市子連として、加入している会員のニーズに沿った活動を実施していくとともに、活動内容を広く周知するためにイベントへの参加や市単位でもジュニアリーダーが共に活動を実施する場を作る等、市子連の活動の周知に努め、加盟団体の増加を目指す。	市子連の活動として、ジュニアリーダーの育成は、メンバーも増え活動も充実している状況があります。一方、加盟団体が、なかなか増えず2団体に留まっています。ジュニアリーダーの増加を図りつつも、今後の取組の必要性を感じています。																								
		市民会館	講座	人	年	9.0	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	A	A	A	A	加賀団体の減少は見られず、維持できている。ただし、団体の主要事業である名護市青年会エッセイ祭りに注力するあまり、各地域の青年会活動については、実施できていない状況がある。	名護市青年会エッセイ祭りに関しては、引き続き開催し、団体の周知活動や新たな青年会の加入促進を支援する。また、地域の青年会活動についての取組みについては、団体役員と協議しながら、取り組んでいくようにしていきたい。	加賀団体の減少は見られず、維持できている。ただし、団体の主要事業である名護市青年会エッセイ祭りに注力するあまり、各地域の青年会活動については、実施できていない状況があります。地域の青年会活動に関する取組みについて、団体役員と協議しつつ支援する必要があります。																				
		市民会館	講座	人	年	850.0	835.5	842.8	850.0	850.0	635.0	1,000.0	513	1,058	74.7%	100.0%	60.9%	100.0%	C	A	C	A	天候不良等に左右されることもなく、ほぼ年間計画通りに講座を開催することができました。若者男女問わず参加いただき観客好評でした。	市民が要望する講座を把握するために、今回初めて名護市公民館LINEを活用し、「公民館講座に関するアンケート」を実施しました。今後はアンケート結果を参考にしながら講座計画の作成、実施を行っていきます。さらに、市内の生涯学習支援施設等との連携及び公民館講座の充実を目的に、他施設が開講している講座を調査し、内容の重複がないか、共同開催が可能なかなどを精査・検討を引き続き行っていきます。	前年度と比較し講座参加者が増加した理由は、2月に実施した「素敵な明日を目指し」スキャンク&マナー講座を市内3つの高等学校にて実施しており、参加者が56名増となりました。	講座内容については、参加者アンケートから概ね好評を得ており、今後も社会教育指導員と連携し講座を提供していきます。しかしながら内容のマンネリ化も指摘されているため、今年度実施したアンケート結果を基に、市民の意見を反映した講座企画や新たな試みとして他部署・他施設との共同開催を検討していく必要があります。																							
		市民会館	講座	人	年	50.0	49.0	49.5	50.0	50.0	50.0	37.0	39.0	34.0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	A	E	E	E	公民館講座からサークル団体設立に繋がったサークルが1つあり、現在に至るまで活動を行っています。ただし、連合した団体が5つあり、連合の理由としてはサークル会員の高齢化、講師不在による活動休止、他施設への活動拠点の変更、他サークルとの統合が挙げられます。	名護中央公民館の存在、活動内容を知らない方など、知名度向上を優先的に取り組むように努めると同時に、サークル活動の広報支援とし、ホームページの整理、当市ホームページでのサークル紹介を行うほか、名護市公民館協議会主催の「名護福祉まつり」へ名護中央公民館紹介ブース出展等を行っています。	前年度と比較し16団体の減少となり、目標値の設定には至りませんでした。原因としては、コロナ禍でサークル活動の再開となった令和3年度から令和4年度にかけて、サークル会員の高齢化、コロナ禍による外出、集客機会が課題となり1団体が増えたこと、現在35団体前後を確保していますが、現時点でサークル会員の平均年齢が、62才となっているため、今後サークル会員の高齢化に伴う減少が予想されます。高齢者のみならず、若年層や子育て世代、働き世代も中央公民館の存在、サークル活動の周知広報が必要です。目標値についても再度検討が必要となります。																								
		市民会館	講座	人	年	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	11.0	11.0	12	13	90.9%	90.9%	83.3%	76.9%	B	B	C	C	これまで2区に対し補助金交付していましたが、区加入者の減少や物価高騰等の影響を受け、区の運営費が逼迫している状況があり、令和6年度は、財政割を理由に助成団体の数に区、増えたことにより目標未達成となりました。また、コミュニティ整備化補助事業の補助金については、申請団体より「助成金の算定方法においてもっと各区の実情を反映してほしい」との声が挙がっており、「事業内容の見直し」が課題となっています。	助成団体へ補助金の目的を改めて認識させ自立化を目指した取り組みを支援します。また、コミュニティ整備化補助事業の補助金については、申請団体より「助成金の算定方法においてもっと各区の実情を反映してほしい」との声が挙がっており、「事業内容の見直し」が課題となっています。	前年度と比較し16団体の減少となり、目標値の設定には至りませんでした。原因としては、コロナ禍でサークル活動の再開となった令和3年度から令和4年度にかけて、サークル会員の高齢化、コロナ禍による外出、集客機会が課題となり1団体が増えたこと、現在35団体前後を確保していますが、現時点でサークル会員の平均年齢が、62才となっているため、今後サークル会員の高齢化に伴う減少が予想されます。高齢者のみならず、若年層や子育て世代、働き世代も中央公民館の存在、サークル活動の周知広報が必要です。目標値についても再度検討が必要となります。																								
		市民会館	講座	人	年	400.0	390.5	395.3	400.0	400.0	0.0	350.0	378	376	0.0%	89.6%	94.0%	E	B	B	B	目標値の単位を大会年間参加者数から参加者数に変更することができずでしたが、コロナ禍を経て令和4年度から市民体育大会が再開し3期目にあたり、以前のように性別行事として大会参加者が戻りつつあります。	コロナ禍を経て、前3年間の参加者数については増加してきているので、更により多くの市民が、大会の各種目にチャレンジしたり、競技にスポーツに親しめる環境づくりを取り組んでいきます。	コロナ禍では各スポーツ大会が思うように実施できない状況にありました。コロナ禍を経て、新たな価値観や生活スタイルへと変化が起きた中、スポーツへの市民の取り組みや参加の形が以前とは変化してきています。目標値には届いていませんが、様々な変化があった中、後年3年間で参加者数が増えたことは、関係者との連携を密にし、ニーズの把握と事業への反映ができた結果と考えます。																									
		市民会館	講座	人	年	12.0	8.0	10.0	12.0	12.0	10.0	10.0	11	12	83.3%	100.0%	100.0%	100.0%	B	A	A	A	開業後の参加者アンケートや関係団体等へのヒアリングを基に、当該事業へのニーズを把握し、様々な競技分野を取り入れながらスポーツ教室の充実を図ります。	開業後の参加者アンケートや関係団体等へのヒアリングを基に、当該事業へのニーズを把握し、様々な競技分野を取り入れながらスポーツ教室の充実を図ります。	沖縄県という地理的な要因もあり、トップレベルの競技指導やトップアスリートとの接点が少ない状況にありながら、トップアスリートと交流できる機会を確保できました。年々、実施件数も増えてきており令和6年度実績は目標値を達成しました。																								
市民会館	講座	人	年	132000.0	115,910.0	123,955.0	132,000.0	200,000.0	102,902.0	200,905.0	173,559	228,698	78.0%	100.0%	100.0%	100.0%	C	A	A	A	前年度に施設（名護市B&G海洋センター）の大型修繕も完了しており年間を通じて稼働するものとなりました。また、その他の施設も管理者と関係者の連携により、利用者が増加し、目標値を達成しています。	施設の適切な維持管理に努め、利用者が安全安心に利用できる環境づくりを指定管理者と連携しながら進めていきます。	コロナ禍では各スポーツ大会が思うように実施できない状況にありました。コロナ禍を経て、新たな価値観や生活スタイルへと変化が起きた中、スポーツへの市民の取り組みや参加の形が以前とは変化してきています。目標値には届いていませんが、様々な変化があった中、後年3年間で参加者数が増えたことは、関係者との連携を密にし、ニーズの把握と事業への反映ができた結果と考えます。																										
市民会館	講座	人	年	31800.0	22,910.0	27,355.0	31,800.0	44,000.0	18,322.0	36,943.0	40,140	36,269	57.6%	100.0%	100.0%	100.0%	D	A	A	A	スポーツ合宿が令和5年度より減少したことにより、利用人数が減少しましたが、目標の利用者数は達成することができました。	引き続き関係部署と連携し、施設の利用拡大を図ります。	新型コロナウイルス感染症の影響により、野球大会や大学合宿等の中止となったため、利用者が減少した年度もありましたが、新設の団体の利用が増加したことにより、全体的に目標の利用者数を大幅に超えることが出来ました。																										
市民会館	講座	人	年	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	3.0	10.0	8	8	60.0%	100.0%	100.0%	100.0%	C	A	A	A	「環境文化財に関する教育普及活動」を今後継続実施して教育普及活動に取り組む、引き続き目標達成に努めます。	文化庁補助事業「環境文化財活用事業」を今後も継続実施して教育普及活動に取り組む、引き続き目標達成に努めます。	令和4～6年度を通じてKPIの目標値は達成できていますが、市民コメント欄にも指摘がある通り、対象が「環境文化財に係る教育普及」というごく限られた範囲にとどまるとともに、市民会館に対する満足度は低い状況に陥っております。新設・増設の際には、「環境文化財」に限らず広く文化の普及に係る教育普及活動と対象とし、一般に親しみやすいような名護市の歴史文化の普及及び啓蒙、その保護にも取り組んでいく取り組みを実施します。																										
市民会館	講座	人	年	32,000	2,666	24,000	32,000	36,500	0	2,017	36,489	27,274	0.0%	75.7%	100.0%	85.2%	E	C	A	B	令和5年5月に新館がグランドオープンしてから運営2年目にあるが開館直後の利用率が落ち、R5年度よりは利用者数が減少しました。R5年度と比較して、一般利用者が増加するための広報周知が十分ではなかったと考えます。学校関係者の認知度は高まり教育・学習利用率が増加し、児童・生徒・学生の利用者数は増加したため、目標値に近い成果が得られました。	魅力的な常設展示を展開し、企画展、体験学習及びワークショップ等を使用し、企画展及び講座等の実施により利用者数の増加を図ります。ホームページやSNSなどのデジタルコンテンツ活用により、市内外へ広く情報の提供を行い、利用者数の増加を図ります。施設利用促進を広報周知にも力を入れ、利用率を増やします。常設展、企画展及び講座について、北部圏内の教育機関とは関係団体と連携を図りながら、地域住民に向けて情報提供するとともに、関係部署と意見交換し当該施設について観光客への効果的な情報発信の仕組みを検討並びに修学旅行等誘致に努めます。	新館がオープンしたR5年度からR6年度にかけて利用者数の減少は見られましたが、KPIの達成率は高い状況です。引き続き目標値の維持向上を目指してまいります。対外的なPRは関係団体と連携して実施し、関係者の増加を図ります。市民評価における「利用満足度」をKPIとして設定することについては、指標の内容を今後検討していきたいです。																										
市民会館	講座	人	年	280,000	251,692	265,846	280,000	280,000	234,685	252,744	251,877	252,783	83.8%	100.0%	94.7%	90.3%	B	A	B	B	令和6年度は目標値は届きませんが、前年度の貸出件数は906件上回りました。また、電子図書館も本格的に稼働し、電子書籍の貸出回数も3259回ありました。システム更新のために3週間ほど閉館日があったにもかかわらず、それ以外の貸出が伸びたのは、ブックスタート事業を羽地地区センターでも開催して図書館のPRに効果的であったことや移動図書館で積極的に予約リクエストを受け、本を提供したことなどによるものと見られます。	利用者から寄せられる「調べたい」、「調べ方を教えてほしい」という声に応じるレファレンスサービス、所蔵検索や書架への案内をする「読書案内サービス」の受付件数が増加しており、継続して幅広い分野の図書への導入に努めることでサービスの充実及び貸出の増加につなげ、目標の達成を目指します。	目標値を達成することはできませんでしたが、継続して中央図書館、羽地地区センター図書館、移動図書館の資料の充実に向けたこと、開館事業の充実に向けたことが貸出の減少を食い止めていると考えられます。また、令和7年度には安部与那川図書館、電子図書館と連携して名護市子ども読書活動推進計画の改定や名護市図書館1000の取組にも取り組む、公開の準備を進めます。																										
市民会館	講座	人	年	160,000	120,602	140,301	160,000	160,000	71,537	118,170	135,334	140,222	44.7%	98.0%	96.5%	87.6%	D	B	B	B	目標値には届いていませんが、来館者は微増しています。ブックスタート事業やおはなし会、講演会などの事業が図書館のよいPRとなっていると思われます。館内だけでなく読書をする利用者も受け入れられ、滞在型の図書館として認知されていると考えています。	ブックスタート事業による読書利用促進PRや、開館事業の内容充実を図り、目標達成を目指します。	毎週のおはなし会、年3回の特別おはなし会、年1回前後の講座等の開催、定例の上映会、ブックスタート事業の実施など、利用促進につながる取り組みを継続して行ってまいりましたが、来館者の増加につながっていないと考えます。また、コロナ感染症拡大防止のために制限していた公開書庫の利用も再開しており、一定水準の図書サービスは提供できていますと考えます。																										
市民会館	講座	人	年	40.0	32.5	36.3	40.0	40.0	14.0	50.0	33	43	35.0%	100.0%	91.0%	100.0%	D	A	B	A	関係団体との連携により、随順に事業を実施しており、目標を達成しています。これは、小中学校を中心に自主事業（アクトリッチ事業）を行ってまいりましたが、令和5年度から地域住民や教育機関等新たな場所へ向けたことが観客数獲得につながり、目標を上回る実績の要因となりました。令和6年度より「ダンスバトルin NAGO」を新規に開催し、ダンス愛好者の芸術作品の発表の場を提供したこと、さらに多数の来場者が見込める「福祉祭り」を同時開催することによる相乗効果が目標を上回る実績の要因となりました。	地元アーティストを育成し、名護市芸術文化の振興につなげていきます。沖縄唯一のプロオーケストラ「琉球交響楽団」等芸術関連団体と連携し協力体制を強化し、文化芸術の振興を促進していきます。	コロナ禍では各スポーツ大会が思うように実施できない状況にありました。コロナ禍を経て、新たな価値観や生活スタイルへと変化が起きた中、芸術活動への意欲が市民の取り組みや参加の形が以前より増えています。様々な変化があった中、施設利用者数、自主事業数が増えたのは、関係者との連携を密にし、ニーズの把握と事業への反映ができた結果と考えます。																										
市民会館	講座	人	年	9700.0	6,575.0	8,137.5	9,700.0	9,700.0	4,019.0	3,567.0	2,986.0	4,421.0	41.4%	54.3%	36.7%	45.6%	D	D	D	D	名護市ホームページにおける生涯学習施設の閲覧数の割合が、中央公民館(1.7%)、市民会館(8.1%)、中央図書館(36.8%)、博物館(51.8%)、文化課(1.6%)となっており中央公民館及び文化課のホームページへのアクセスが極めて少ない状況です。要因としては、ホームページが見づらく、更新頻度が低いことに加え、他の生涯学習施設との連携が取れていない状況です。	市民のひろびろやホームページのみならず、SNSを活用し、引き続き生涯学習に関する情報を適宜提供していきます。	閲覧数については、すべての年度で目標値を達成することができませんでした。原因としては、情報発信はツールがホームページのみならず、SNSの活用も必要と考えます。																										

